

# ボラセンだより

## No. 86

編集・発行  
東金市ボランティア・市民活動センター

〒283-0005  
東金市田間三丁目9番地1 ふれあいセンター2階  
TEL 0475-52-5198  
FAX 0475-52-8227  
E-mail [togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp](mailto:togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp)  
HP <http://www.togane-shakyo.jp/>

### ★ボランティア活動保険のご案内★

ボランティア活動にあたり、相手に怪我をさせてしまった・・・施設の備品を壊してしまった・・・等の故意ではない賠償や、ご自身の怪我に備え、ボランティア保険に加入することが大切です！

ボランティアセンターで加入可能なボランティア保険について下記のとおり表にしてみました。それぞれの保険を比べていただきご自身でお選びいただけます。

また、どちらもボランティアセンターへボランティア登録をすることで加入可能です。

	①東金市社会福祉協議会活動保険	②全国社会福祉協議会活動保険
死亡・後遺障害	180万円	1,040万円
入院日額	2,300円	6,500円
通院日額	1,450円	4,000円
賠償責任（対物・対人）	5億円	5億円
新型コロナウイルス感染症の補償	対象外	対象 (特定感染症補償の1つ)
保険料	150円 ※中途脱退による保険料の返金なし。 ※ボランティアの入れ替え可能。	350円 ※中途脱退による保険料の返金なし。 ※ボランティアの入れ替え不可能。
補償期間	4月22日～翌年4月21日	4月1日～3月31日
申込み方法について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VCへの登録更新手続き</li> <li>・保険加入者名簿提出 (氏名、住所、連絡先)</li> <li>・保険料支払い</li> <li>・領収書のお渡し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VCへの登録更新手続き</li> <li>・申込み用紙(複写)へ保険加入者氏名記入</li> <li>・保険料支払い</li> <li>・控え、加入カードのお渡し</li> <li>・領収書のお渡し</li> </ul>

### とうがねボランティアまつり準備中!!

ただいま、開催に向けて実行委員会で、準備しています。日程、会場、参加団体の募集など、詳細については、今後、東金市社会福祉協議会の広報紙やホームページにてお知らせしますので、楽しみにお待ちください！

→ 昨年のボランティアまつり まさあき会の演奏 ←





## ボランティア養成講座の報告

### 誰もが住みやすいまちを ～双子・三つ子ファミリーをサポートしませんか？～

令和5年3月9日（木）に実施した本講座に12名が参加してくれました。

1人の子どもを育てる時との違いや、ミルクをあげる時・外出時等、接し方などについて、東金市健康増進課の保健師さんを講師に学びました。

東金市でも、双子の家庭で困っていることがあるかもしれません。そんな時に自分ができる事を考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。

参加者からは、「勉強になった」「多胎児世帯へ何かできることをしたい」という声があり、その後多くの方がボランティア登録をしてくださいました。

本センターでは引き続き協力者を募集しています。みんなで誰もが住みやすいまちを目指しましょう。



グループワークにてみんなで考えています

### 表情がとても大切！ ～手話でこんにちは～

令和5年3月4日（土）と18日（土）の2回にわたり講座を実施しました。

日常で使うあいさつや自身の苗字を学び、2回目では、一文を手話で表現したり、伝言ゲームでお題を手話で表現したりとたくさんの手話を学ぶことができました。ただ単に手や体で形を表すだけではなく、表情がとても大切であるそうです。講師の皆さんはとても表情が豊かでした。

講師の方の日常生活やこれまで大変だったこと、嬉しかったこと等もお話を聞くことができ、貴重な時間となりました。

本講座をきっかけに手話サークルへ入った方もおり、講座を続けていくことで、聴覚障がいについての理解が広まり、交流の機会が増えていくと、ふれあいとささえあいのある地域につながると思います。



手話で自己紹介、表情が大切！

### 助成のお知らせ

#### ●みずほ教育福祉財団

- ・第40回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」  
地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループ及び、高齢者を主な対象として活動するボランティアグループへの助成。

#### ・第21回「配食用小型電気自動車寄贈事業」

高齢者を主な対象として1年以上継続して、週1回以上、調理・家庭への配食・友愛サービスを一貫して行っている団体。

#### ●社会福祉法人木財団

障がい者支援を行うグループホーム、地域活動支援センター、就労継続支援などの社会福祉事業を行う非営利の民間団体に対し環境整備のための設備改修等の費用の一部を助成。

※詳細はボラセンまでお問い合わせください

「ボラセンだより」へのご意見や感想をぜひお聞かせください。

ボランティア活動の紹介や講座など、皆さまからの原稿もお待ちしております。

感想やおたよりはメールでもOK! です。

#### 【ひとりごと】

市内の桜があちらこちらで例年よりも早く咲き始めて春を迎えました。辛かった花粉症とはもう少しでお別れです。出会いと別れの季節。だんだんと地域活動も動き始めて、またいろんな方と直接対話ができる喜びを感じながら過ごしていきたいです。(M)